



## 平成 20 年 12 月期 第 1 四半期財務・業績の概況

平成 20 年 4 月 23 日

上場会社名 近畿日本ツーリスト株式会社 上場取引所 東証 1 部・大証 1 部  
 コード番号 9726 URL <http://www.knt.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 吉川 勝久  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員経理部長 (氏名) 遠藤 昭夫 TEL (03) 3255 - 6951

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成 20 年 12 月期第 1 四半期の連結業績 (平成 20 年 1 月 1 日 ~ 平成 20 年 3 月 31 日)

(1) 連結経営成績 (%表示は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20 年 12 月期第 1 四半期	15,245	5.4	3,385	-	3,471	-	4,029	-
19 年 12 月期第 1 四半期	16,112	3.2	3,352	-	3,337	-	3,213	-
19 年 12 月期	81,171	1.9	292	79.3	1,162	43.5	3,908	-

	1 株当たり四半期 (当期)純利益	潜在株式調整後 1 株当たり四半期 (当期)純利益
	円 銭	円 銭
20 年 12 月期第 1 四半期	43.17	-
19 年 12 月期第 1 四半期	35.26	-
19 年 12 月期	42.55	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1 株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
20 年 12 月期第 1 四半期	124,443	16,685	13.4	178.49
19 年 12 月期第 1 四半期	134,972	23,020	16.7	246.05
19 年 12 月期	142,468	24,436	17.1	261.54

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
20 年 12 月期第 1 四半期	9,703	723	57	40,680
19 年 12 月期第 1 四半期	3,669	1,179	9	49,400
19 年 12 月期	243	2,716	191	51,199

### 2. 平成 20 年 12 月期の連結業績予想 (平成 20 年 1 月 1 日 ~ 平成 20 年 12 月 31 日)

(%表示は、通期は対前期、中間期は対前年中間期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1 株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
中間期	36,600	1.7	2,100	-	1,650	-	2,500	-	26.79	
通 期	83,000	2.3	900	208.2	1,500	29.1	900	-	9.64	

### 3. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無  
 (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 有  
 (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 無

(注) 詳細は、2 ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報および将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としています。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期の旅行業界は、長期化する燃油高に国内外の景況感の悪化が加わり、一層の海外旅行離れを促進しました。また、国内旅行についても海外旅行からのシフトによる影響は九州、沖縄などに限定的であり、全体としては概ね前年並みとなりました。

当社グループにおきましては、平成20年1月1日、当社の店頭販売事業を株式会社ツーリストサービスに承継させるとともに、同社の物品販売事業を当社が承継し、これに合わせて同社の商号を株式会社KNTツーリストに変更いたしました。これと同時に、当社の組織体制を地域別のカンパニー体制から「団体旅行」「イベント・コンベンション・コンgres」「国際旅行(外国人旅行)」「提携販売」および「eビジネス」の5つの事業別ユニットに再編し、自立経営体制を確立しました。

当第1四半期の営業成績につきましては、個人旅行のホリデイは低調に推移しましたが、団体旅行は、法人需要のMICE (Meeting, Incentive, Convention・Congress, Event・Exhibition) マーケットへの積極的な取り組みにより一定の成果を収め、旅行業全体としては概ね前年並みとなりました。

また、その他の事業では、前連結会計年度において株式会社箱根高原ホテルおよび北交大和タクシー株式会社の株式の一部を売却したことにより、株式会社奥日光高原ホテルを含む3社が連結子会社から持分法適用の関連会社に異動となった影響等により、前年同期の実績を下回ることとなりました。

以上の結果、当第1四半期における当社グループの営業収益は15,245百万円(対前年同期比867百万円の減収)、営業損失は3,385百万円(対前年同期比33百万円の減益)、経常損失は3,471百万円(対前年同期比134百万円の減益)となり、特別損失に年初の事業再編に伴う損失を258百万円計上したこともあり、四半期純損失は4,029百万円(対前年同期比816百万円の減益)となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(財政状態の変動状況)

当第1四半期末の資産合計は現金及び預金、預け金等の減少により124,443百万円(前連結会計年度末は142,468百万円)となり、負債合計は主に営業未払金、未精算旅行券等の減少により107,757百万円(前連結会計年度末は118,032百万円)となりました。また、純資産は、主に利益剰余金が減少した影響により16,685百万円(前連結会計年度末は24,436百万円)となり、この結果、自己資本比率は13.4%(前連結会計年度末は17.1%)となりました。

(連結キャッシュ・フローの状況)

当第1四半期の営業活動によるキャッシュ・フローは未精算旅行券及び仕入債務の減少などにより9,703百万円の減少(前年同期は3,669百万円の減少)、投資活動によるキャッシュ・フローは定期預金の預入による支出などにより723百万円の減少(前年同期は1,179百万円の減少)、財務活動によるキャッシュ・フローは短期借入金の減少による影響などにより57百万円の減少(前年同期は9百万円の増加)となり、この結果、現金及び現金同等物の残高は前年同期に比較して8,719百万円減少し40,680百万円となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

当第1四半期の連結業績を踏まえ、通期の連結業績予想は平成20年2月27日に公表した予想数値に変更はありません。なお、個別業績予想についても同様であります。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

法人税等の計上基準に簡便な方法を採用しております。その他影響額が僅少なものについては、一部簡便的な手続きを用いております。

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

該当事項はありません。

5. (要約)四半期連結財務諸表

(1) (要約)四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

科 目	前第1四半期 (平成19年3月31日)		当第1四半期 (平成20年3月31日)		前連結会計年度の 要約連結貸借対照表 (平成19年12月31日)	
	金 額	構成比 (%)	金 額	構成比 (%)	金 額	構成比 (%)
(資産の部)						
流 動 資 産	93,170	69.0	86,451	69.5	99,434	69.8
1 現 金 及 び 預 金	30,472		20,905		26,421	
2 預 け 金	19,000		20,000		25,000	
3 受取手形及び営業未収金	19,609		18,988		22,375	
4 未 収 手 数 料	7,176		7,412		7,800	
5 団 体 前 払 金	12,099		13,604		13,201	
6 そ の 他	4,812		5,541		4,634	
固 定 資 産	41,801	31.0	37,991	30.5	43,034	30.2
(1)有 形 固 定 資 産	7,491	5.6	7,424	6.0	7,430	5.2
1 建 物	2,381		2,403		2,337	
2 土 地	4,458		4,453		4,454	
3 そ の 他	651		566		637	
(2)無 形 固 定 資 産	4,731	3.5	5,251	4.2	5,449	3.8
1 ソ フ ト ウ ェ ア	4,032		3,534		3,754	
2 ソ フ ト ウ ェ ア 仮 勘 定	94		598		627	
3 の れ ん	475		991		940	
4 そ の 他	129		126		127	
(3)投 資 そ の 他 の 資 産	29,578	21.9	25,315	20.3	30,154	21.2
1 投 資 有 価 証 券	20,990		16,540		21,728	
2 長 期 貸 付 金	1,190		395		399	
3 差 入 保 証 金	6,157		6,225		6,292	
4 そ の 他	1,239		2,153		1,734	
資 産 合 計	134,972	100.0	124,443	100.0	142,468	100.0
(負債の部)						
流 動 負 債	99,042	73.4	96,765	77.8	104,264	73.2
1 短 期 借 入 金	450		200		255	
2 営 業 未 払 金	12,391		12,555		15,708	
3 未 払 金	2,622		2,562		4,713	
4 預 り 金	26,280		25,636		24,715	
5 未 精 算 旅 行 券	38,971		36,831		39,745	
6 団 体 前 受 金	14,712		14,265		15,672	
7 そ の 他	3,612		4,712		3,453	
固 定 負 債	12,908	9.5	10,992	8.8	13,767	9.7
1 長 期 借 入 金	4		2		3	
2 退 職 給 付 引 当 金	5,974		3,697		4,003	
3 旅 行 券 等 引 換 引 当 金			3,414		3,675	
4 そ の 他	6,930		3,877		6,085	
負 債 合 計	111,951	82.9	107,757	86.6	118,032	82.9
(純資産の部)						
株 主 資 本	13,591	10.1	10,089	8.1	14,120	9.9
1 資 本 金	7,579		7,579		7,579	
2 資 本 剰 余 金	3,551		4,975		4,975	
3 利 益 剰 余 金	2,554		1,750		2,278	
4 自 己 株 式	93		713		712	
評 価 ・ 換 算 差 額 等	8,922	6.6	6,569	5.3	10,290	7.2
1 そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	8,321		6,765		9,832	
2 繰 延 ヘ ッ ジ 損 益	345		624		183	
3 為 替 換 算 調 整 勘 定	255		428		275	
少 数 株 主 持 分	505	0.4	26	0.0	24	0.0
純 資 産 合 計	23,020	17.1	16,685	13.4	24,436	17.1
負 債 ・ 純 資 産 合 計	134,972	100.0	124,443	100.0	142,468	100.0

(2) (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	前第1四半期 (平成19年1月1日から 平成19年3月31日まで)		当第1四半期 (平成20年1月1日から 平成20年3月31日まで)		前連結会計年度の 要約連結損益計算書 (平成19年1月1日から 平成19年12月31日まで)	
	金 額	百分比 (%)	金 額	百分比 (%)	金 額	百分比 (%)
営 業 収 益	16,112	100.0	15,245	100.0	81,171	100.0
営 業 費 用	19,464	120.8	18,630	122.2	80,879	99.6
営業利益又は営業損失( )	3,352	20.8	3,385	22.2	292	0.4
営 業 外 収 益	176	1.1	218	1.4	1,023	1.2
営 業 外 費 用	161	1.0	303	2.0	153	0.2
経常利益又は経常損失( )	3,337	20.7	3,471	22.8	1,162	1.4
特 別 利 益	332	2.1	14	0.1	1,078	1.3
特 別 損 失	30	0.2	330	2.2	5,209	6.4
税金等調整前四半期 (当期)純損失( )	3,035	18.8	3,787	24.9	2,969	3.7
法人税、住民税及び事業税	184	1.1	145	0.9	745	0.9
法人税等調整額	76	0.5	97	0.6	159	0.2
少数株主利益又は 少数株主損失( )	83	0.5	1	0.0	34	0.0
四半期(当期)純損失( )	3,213	19.9	4,029	26.4	3,908	4.8

(3) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	前第1四半期 (平成19年1月1日から 平成19年3月31日まで)	当第1四半期 (平成20年1月1日から 平成20年3月31日まで)	前連結会計年度の 要約キャッシュ・ フロー計算書 (平成19年1月1日から 平成19年12月31日まで)
	金 額	金 額	金 額
営業活動による キャッシュ・フロー			
1 税金等調整前四半期 (当期)純損失( )	3,035	3,787	2,969
2 減価償却費	469	490	2,037
3 退職給付引当金の減少額	247	307	2,379
4 旅行券等引換 引当金の増減額		260	3,675
5 のれん償却額	9	57	111
6 未収手数料及び 売上債権の増減額	1,289	3,492	1,263
7 未精算旅行券及び 仕入債務の増減額	2,813	6,061	1,037
8 未払金の増減額	915	2,149	1,177
9 預り金の増加額	1,938	922	364
10 団体前受金の増減額	722	1,404	1,670
11 団体前払金の増加額	1,005	399	2,094
12 法人税等の支払額	380	335	806
13 その他	298	39	805
営業活動による キャッシュ・フロー	3,669	9,703	243
投資活動による キャッシュ・フロー			
1 定期預金の預入による支出		500	641
2 投資有価証券の取得 による支出	693	0	711
3 固定資産の取得による支出	134	275	1,881
4 固定資産の売却による収入	8	8	15
5 供託金の支払による支出	60		360
6 供託金の返還による収入	76	2	439
7 その他	375	42	422
投資活動による キャッシュ・フロー	1,179	723	2,716
財務活動による キャッシュ・フロー			
1 短期借入金の純増減額	200	55	5
2 長期借入金の返済 による支出		1	0
3 自己株式の増加額	4	1	21
4 少数株主への株式 発行による収入			10
5 配当金の支払額	185	0	184
財務活動による キャッシュ・フロー	9	57	191
現金及び現金同等物 に係る換算差額	132	33	243
現金及び現金同等物 の減少額	4,706	10,518	2,907
現金及び現金同等物 の期首残高	54,107	51,199	54,107
現金及び現金同等物 の期末残高	49,400	40,680	51,199